

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立海老江西小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	福島区
学 校 名	大阪市立海老江西小学校
学 校 長 名	栗山 功

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・ 国語
- ・ 算数

(2) 質問調査

- ・ 児童に対する調査
- ・ 学校に対する調査

3 調査の対象

- ・ 国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・ 大阪市立海老江西小学校では、第6学年 27名

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立海老江西小学校の結果概要

全国平均との比較では、国語科は4.9ポイント算数科は1.4ポイント、大阪市平均とでは、国語科は3ポイント算数科は1ポイントそれぞれ下回る結果となった。

しかし、無回答率に注目すると、全国平均との比較では国語科は2ポイント算数科では2.9ポイント、大阪市平均との比較では国語科は1.4ポイント算数科は2.5ポイントそれぞれ下回り、粘り強く回答しようと努力する児童が多いことが明らかとなった。

児童質問調査では、「朝食を毎日食べていますか」の項目に対して、肯定的に回答した児童が100%であった。また、「学校に行くのは楽しいと思いますか」の項目では、92.6%の児童が肯定的に回答する結果となった。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

「書くこと」に関する正答率が、全国平均より2.4ポイント高く、自分の考えを文章で表現する力が育っており、日常的な作文活動や理由を述べる学習場面、話し合い後の振り返り活動等の成果であると言える。しかし、「読むこと」に関しては、全国平均や大阪市平均との差は約14ポイントと大きい。文章全体を読み取り、必要な情報を整理したり、筆者の意図や内容を適切に捉えたりすることに課題がみられた。

【算数】

「変化と関係」の領域に関して、全国平均より1.2ポイント、大阪市平均より2ポイントそれぞれ高く、伴って変わる2つの数量の関係を考察したり、規則性を見出したりする力があることがうかがえる。しかし、「図形」や「測定」の領域は、全国平均や大阪市平均との差が大きく、長さ・面積・体積・単位量当たりなどの意味理解や実生活の場面と結び付けた活用力に課題がみられた。

質問調査より

朝食を食べていることをはじめ、毎日同じくらいの時間に起きるなどの項目で、全国や大阪市の平均より肯定的に答える児童が多かったことから、規則正しい生活を送ることが身に付いていることがうかがえる。また、「学校に行くのは楽しいと思いますか」に対して肯定的に答えた児童の割合は、92.6%であり、全国平均より6.9ポイント、大阪市平均より9.2ポイントそれぞれ高かった。「いじめは決して許されない」という意識も高く、継続してたてわり班活動を中心とした仲間づくりに取り組んでいる成果の表れである。一方で、「自分には、よいところがあると思いますか」に対しては、大阪市平均より0.9ポイント、全国平均より0.5ポイントそれぞれやや低く、自分に自信をもつことができない児童がいることもわかった。

今後の取組（アクションプラン）

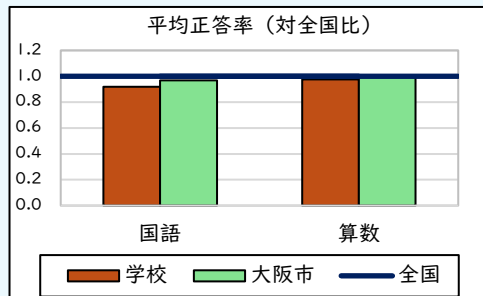
今後は「最後まで粘り強く問題と向き合う力」を大切にしながら、言葉の力を生活へつなげることができるような授業実践に取り組み、指導の工夫を続けることで苦手な分野を克服できるようにしていく。また、学校生活だけでなく、家庭でも、自主学習や読書活動に主体的に取り組めるような環境づくりを継続することによって、文章の読解力をつけていくようにする。

児童会活動やたてわり班活動など自己有用感を味わうことができる場面を増やすことを通して、自尊感情を高め「自分にはよいところがある」と思うことができる児童を増やせるようにする。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

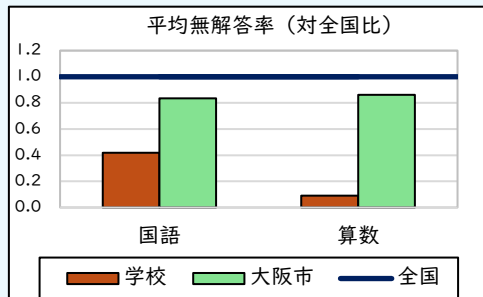
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	56	55
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



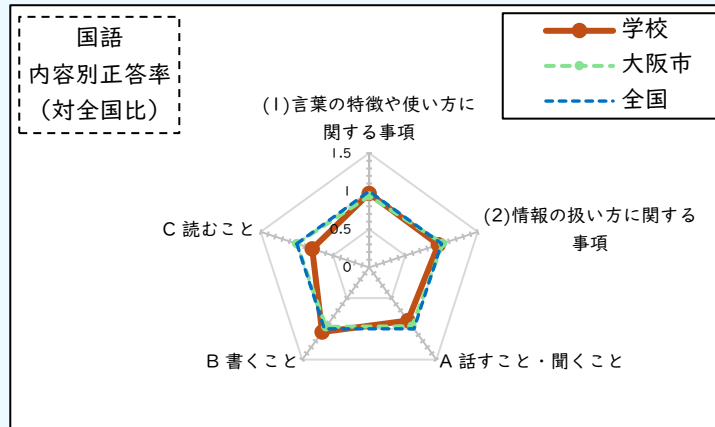
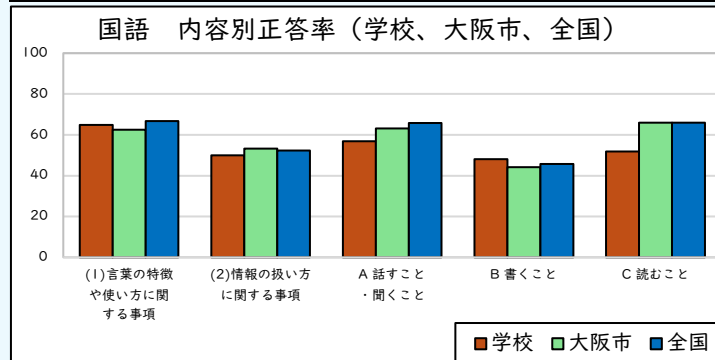
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	1.4	0.3
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



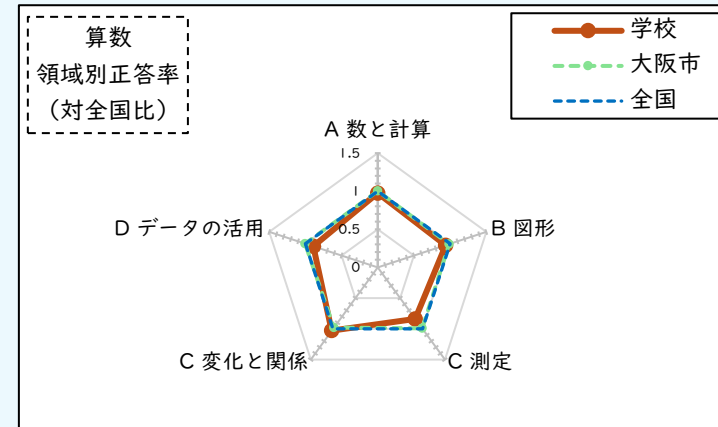
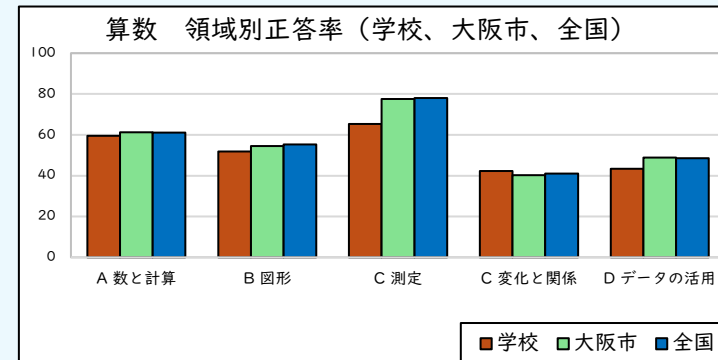
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	64.8	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	50.0	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	56.8	63.1	65.8
B 書くこと	2	48.1	44.2	45.7
C 読むこと	2	51.9	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の領域	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	59.6	61.2	61.1
B 図形	4	51.9	54.5	55.3
C 測定	1	65.4	77.5	78.1
C 変化と関係	3	42.3	40.3	41.1
D データの活用	4	43.3	48.8	48.6



令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

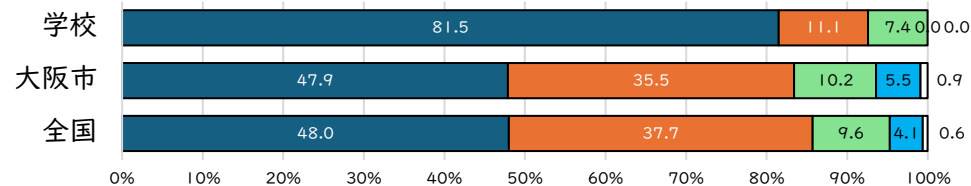
質問番号

質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(15)

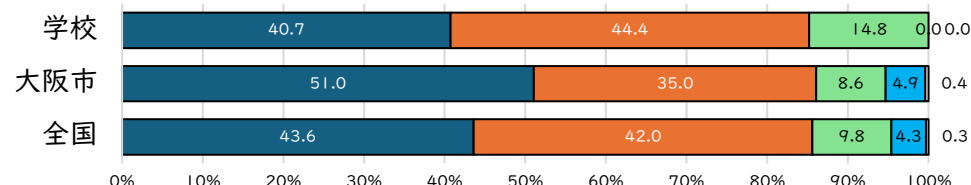
学校に行くのは楽しいと思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(8)

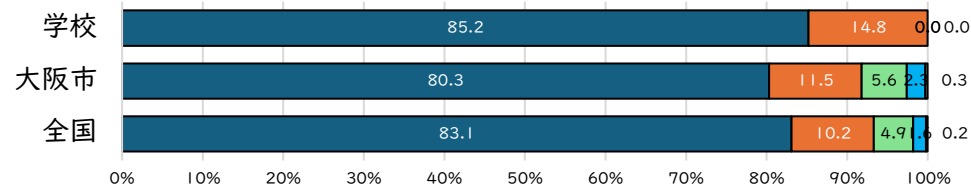
自分には、よいところがあると思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

(1)

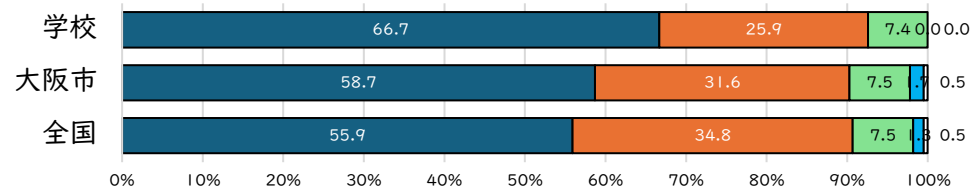
朝食を毎日食べていますか



1 している
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

(3)

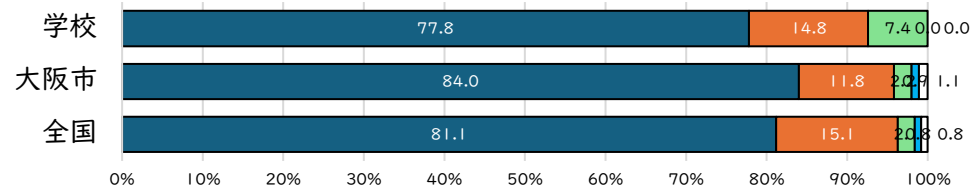
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



1 している
2 どちらかといえば、している
3 あまりしていない
4 全くしていない

(12)

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか



1 当てはまる
2 どちらかといえば、当てはまる
3 どちらかといえば、当てはまらない
4 当てはまらない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

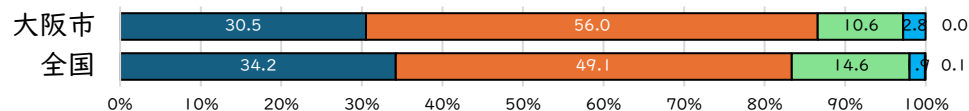
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(24)

児童にとって、学校施設全体として、児童が学びや生活がしやすく、居心地のよい建物だと思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

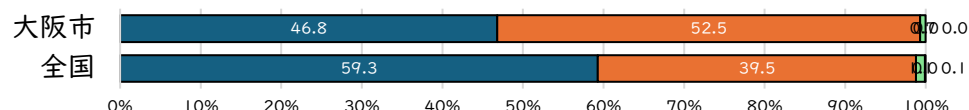


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(11)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組を行いましたか

【学校の回答】 1 よく行った

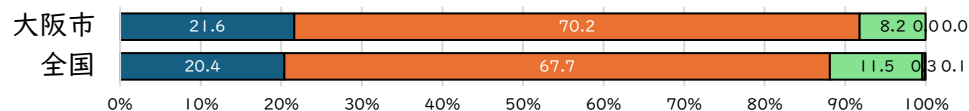


- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(26)

調査対象学年の児童は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う

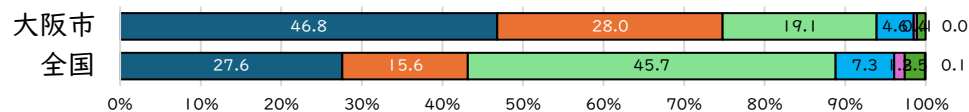


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(67)

児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、どの程度家庭で利用できるようにしていますか

【学校の回答】 1 毎日持ち帰って、毎日利用させている

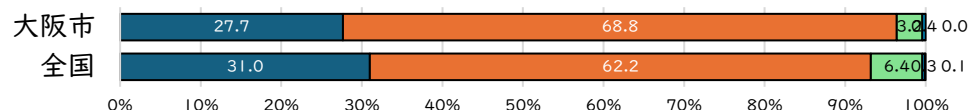


- 1 毎日持ち帰って、毎日利用させている
- 2 毎日持ち帰って、時々利用させている
- 3 時々持ち帰って、時々利用させている
- 4 持ち帰らせていない
- 5 持ち帰ってはいけないこととしている
- 6 臨時休業等の非常時のみ、持ち帰ることとしている

(29)

調査対象学年の児童は、授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると思いますか

【学校の回答】 1 そう思う



- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない